

参考資料3

(参考) 都道府県の医療提供体制等の状況 (医療提供体制・監視体制・感染の状況)

A	B	C 医療提供体制				E	F	G	H 感染の状況		
		D ①病床のひっ迫具合		②療養者数	③陽性者数/ PCR検査件数 (最近1週間)				④直近1週間の陽性者 数	⑤直近1週間 とその前1週間の比	⑥感染経路 不明な者の 割合
		全入院者	重症患者								
時点	2019.10	1/30	1/30	1/30	1/30	1/26	~1/24(1W)	~1/31(1W)		~1/22(1W)	
単位	千人	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	(前週差)	% (前週差)	
ステージⅢの指標		25%	20%	25%	20%	15	10%	15	1	50%	
ステージⅣの指標			50%		50%	25	10%	25	1	50%	
栃木県	1,934	46.6% (▲8.6)	46.6% (▲8.6)	37.0% (▲8.7)	37.0% (▲8.7)	41.3 (▲18.4)	7.2% (▲3.9)	11.12 (▲9.3)	0.55 (▲0.06)	40.8% (▲6.4)	
埼玉県	7,350	75.0% (+7.2)	68.5% (+6.6)	61.4% (▲4.3)	43.0% (▲3.0)	62.7 (▲26.9)	7.3% (▲4.0)	25.14 (▲9.8)	0.72 (▲0.15)	39.1% (▲4.6)	
千葉県	6,259	70.1% (+4.8)	63.8% (+4.4)	56.8% (▲4.5)	27.8% (▲2.2)	100.6 (+4.5)	13.2% (▲2.4)	33.10 (▲13.5)	0.71 (▲0.24)	70.8% (▲10.4)	
東京都	13,921	61.3% (▲12.0)	61.3% (▲12.0)	113.0% 注 (▲0.4)	113.0% 注 (▲0.4)	115.8 (▲24.5)	9.1% (▲2.9)	42.75 (▲17.7)	0.71 (▲0.09)	57.8% (▲3.7)	
神奈川県	9,198	58.7% (▲1.0)	58.7% (▲1.0)	56.8% (+1.6)	56.8% (+1.6)	41.3 (▲28.7)	13.7% (▲5.7)	29.75 (▲22.9)	0.57 (▲0.26)	53.0% (▲5.8)	
岐阜県	1,987	53.3% (▲5.0)	53.3% (▲5.0)	27.5% (+0.0)	27.5% (+0.0)	26.1 (▲6.9)	5.4% (▲2.8)	13.89 (▲3.1)	0.82 (+0.10)	21.0% (▲9.2)	
愛知県	7,552	65.7% (+0.5)	65.7% (+0.5)	46.4% (▲7.2)	46.4% (▲7.2)	35.8 (▲9.1)	9.2% (▲2.1)	15.70 (▲5.1)	0.76 (▲0.09)	39.4% (▲4.3)	
京都市	2,583	38.5% (+0.6)	38.5% (+0.6)	18.6% (▲22.1)	18.6% (▲22.1)	56.8 (▲7.8)	8.4% (▲1.7)	26.64 (▲7.5)	0.78 (▲0.16)	38.4% (▲6.5)	
大阪府	8,809	66.1% (▲2.1)	66.1% (▲2.1)	42.4% (▲21.6)	42.4% (▲21.6)	65.1 (▲7.1)	8.4% (▲2.5)	25.75 (▲12.4)	0.68 (▲0.25)	55.1% (+0.5)	
兵庫県	5,466	76.1% (▲1.5)	76.1% (▲1.5)	56.0% (▲6.0)	54.2% (▲5.8)	33.5 (▲2.1)	11.7% (▲3.2)	19.83 (▲9.1)	0.68 (▲0.24)	40.7% (▲4.1)	
福岡県	5,104	83.5% (▲1.0)	70.4% (▲4.9)	33.6% (+1.8)	33.6% (+1.8)	55.6 (▲19.6)	6.2% (▲3.0)	21.92 (▲10.2)	0.68 (▲0.11)	41.6% (▲7.8)	

※：人口推計 第4表 都道府県、男女別人口及び人口性比—総人口、日本人人口（2019年10月1日現在）
 ※：療養者数は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」による。
 ※：確保病床利用率は、同調査における「最終フェーズにおける即応病床（計画）数」を用いて計算し、
 ※：重症患者数は、集中治療室（ICU）等での管理、人工呼吸器管理又は体外式心臓補助（ECMO）による管理が必要な患者数。
 ※：確保病床利用率及び確保病床利用率は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」及び
 厚生労働省で把握した2021年1月30日時点（京都市は1月29日時点）の数値を用いている。
 ※：確保病床利用率及び確保病床利用率の前週差は、同調査（令和3年1月29日公表）との差である。
 注：「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」（令和3年1月29日公表）では、東京都の使用率について、
 「重症患者567は本調査のために国基準で集計されたものであり、確保病床数500と単純に比較できない」とされている。

※：陽性者数は、感染症法に基づく陽性者数の累積（各都道府県の発表日ベース）を記載。自治体に確認を得てない既定値であることに留意。
 ※：PCR検査件数は、厚生労働省において把握した、地方衛生研究所・保健所、民間検査会社、大学等及び医療機関における検査件数の合計値。
 ※：各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としている。掲載時に既に数値が更新されることにより、前週差が前週公表の値と一致しない場合がある。
 ※：⑤と⑥について、分母が0の場合は、「-」と記載している。
 ※：2020年12月18日以降に新たに厚生労働省が公表している岡山県のアンリンク割合については、
 本欄日から水曜日まで新規感染者について翌週に報告されたものであり、他の都道府県と対象の期間が異なる点に留意。